

30名余りが救急救命（AED）の実技習得

10月27日（金）、桜小コミュニティ室（桜が丘小学校内）で、体育部会主催の「救急救命（AED）講習会」が開かれました。約30名が参加され、喉のつまりやケガの際の止血対応の仕方など、救急時の対応について、南消防署員から講義を受け、その後AEDの使い方、心肺蘇生法の実技訓練を受けました。「いざとなれば、わかっていても焦りますね。」と、皆さん本番さながらに、代わるがわる貴重な体験を積み重ねていました。

